

令和 7 年度図書館事業概要

事業名	内容
図書館まつり	秋の読書週間に合わせ、図書に関する事業を実施し、より多くの市民が図書に関心を寄せ、図書館に来館してもらえるよう図書館ボランティアとの協働により実施する。 読書推進のための啓発事業。 ・ 令和 7 年 10 月～11 月実施予定
おはなし会・えほんのじかん	2 歳から小学生を対象に本や絵本の楽しさを伝えるため、昔話の語りや読み聞かせ等をボランティアの協力により実施する。 ・ おはなし会 （本館：毎週土曜日） （大谷公民館図書室：毎月第 1・3 土曜日） ・ えほんのじかん （本館：毎月第 1・2・4・5 火曜日） （大石分館：毎月第 2 土曜日） （たちばな分館：毎月第 3 土曜日）
夏休み事業	図書館の仕事の体験を通して図書館利用の促進と本への興味を持ってもらうために実施する。 体験図書館員 実施日 7 月 31 日、8 月 1 日 午前の部・午後の部計 4 回 対 象 小学 5・6 年生
あかちゃんおはなしかい	乳幼児を対象に絵本等の楽しさを伝えるため、絵本の読み聞かせや手遊び・わらべうたなどの事業を実施する。 会 場 図書館本館集会室 実施日 毎月第 3 火曜日
映画会	子ども向け映画会、一般向け映画会で、良質な映画文化に親しむ機会を提供する。 ○ 子ども映画会 年 3 回 ○ 一般向け映画会 年 2 回
図書のリサイクル	除籍図書・寄贈図書を一般市民に提供する。 <参考：令和 6 年度> ・ 個人 随時実施 年間 16,818 冊 ・ 団体 2 月 12, 13 日 24 団体 2,185 冊（児童書）

事業名	内容
分館活性化事業	すべての人に読書の機会を読書バリアフリーコーナーを設置する。 ○読書バリアフリーコーナー「上尾市図書館りんごの棚」を大石分館に設置、併せて啓発事業の実施
レファレンスサービス機能強化	多様化する市民の課題解決に対応するレファレンスサービスなどの情報機能の強化・充実を目指す。 ○ 夏休み児童・青少年レファレンスタイムの実施 ○ 一般レファレンスデスクの実施 図書館本館 火曜日 9 時～正午
青少年サービス強化事業	読書離れといわれる青少年世代に本への興味を高められるよう、各種事業を展開する ○ 青少年向け電子書籍の収集 ○ 青少年向けの進路や社会生活に関する資料を収集
子どもの読書活動支援センター事業	『上尾市子どもの読書活動推進計画』（上尾子ども読書プラン）に基づき、家庭・地域・学校の読書活動の推進を図る。 ○ あっぴいぶっくるセット本、えほんあっぴいぶっくる、学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセットの貸出 ○ 各種読書推進事業の実施 ○ 読み聞かせボランティアの育成や技術向上のための事業の実施
ブックスタート事業	絵本を活用した親子のふれあいや乳幼児の早い時期から読書に親しむ環境づくりの一環として、4 か月健診時に、あかちゃんと保護者に絵本の読み聞かせを行い、絵本を配布する。
セカンドブック事業	文字が読めるようになり、知る喜びにあふれる小学校 1 年生を対象に、市内全小学校でおはなし会を行い、読んだ本などを記録できる「読書パスポート」を配布する。 ブックスタート事業の次のステップとなる事業。 実施時期：5 月 22 日(木)～6 月 26 日(木)